

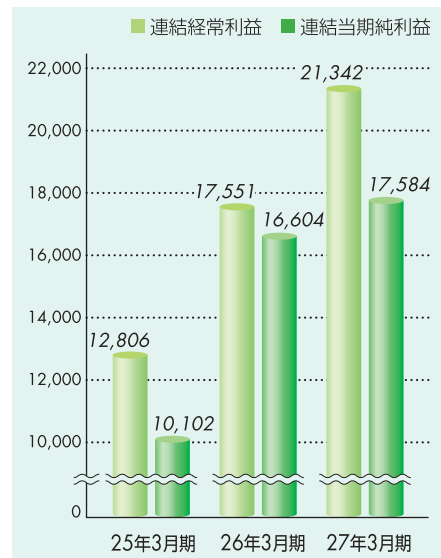
池田泉州ホールディングス

連結経常収益は、資金運用収益、証券子会社による役務取引等収益及び国債等債券売却益の増加などにより、1,143億24百万円となりました。連結経常費用は、資金調達費用、営業経費や与信関連費用などの減少がありましたが、国債等債券売却損などの増加により、929億82百万円となりました。

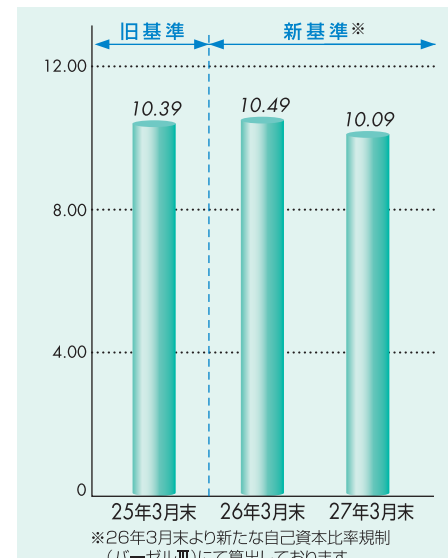
以上の結果、連結経常利益は26年3月期比37億91百万円増加して、213億42百万円となりました。

また、特別損益や法人税等合計を計上後の連結当期純利益は、26年3月期比9億80百万円増加して、2期連続過去最高益となる175億84百万円となりました。

■ 連結経常利益・連結当期純利益 (単位:百万円)

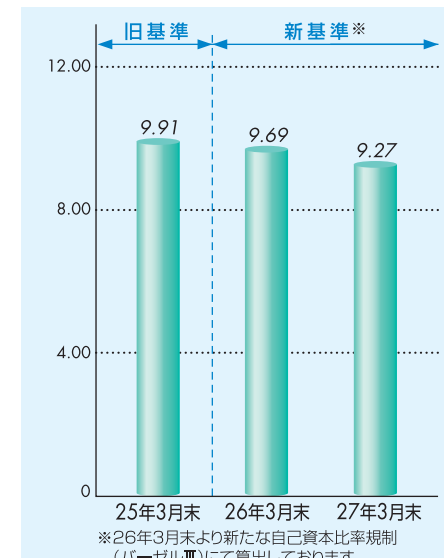


■ 連結自己資本比率(国内基準) (単位:%)

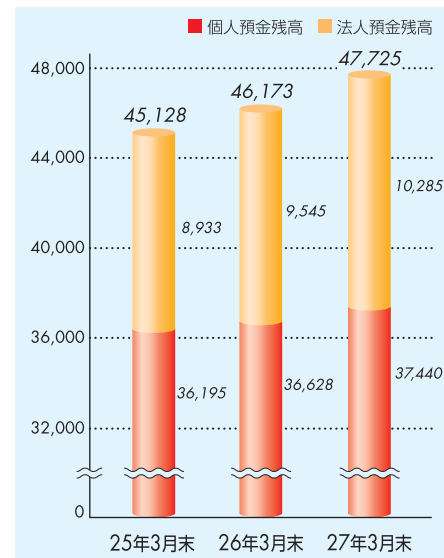


池田泉州銀行

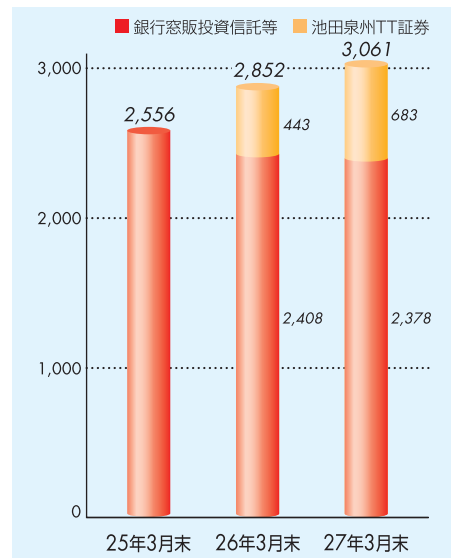
■ 自己資本比率(国内基準) (単位:%)



■ 預金残高 (単位:億円)



■ 預かり資産残高 (単位:億円)



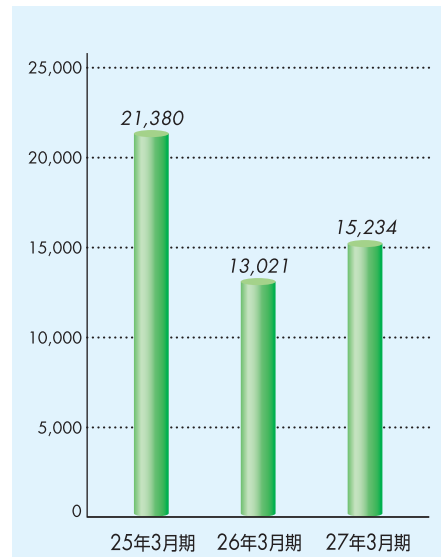
池田泉州銀行

経常収益は、資金運用収益、役務取引等収益及び国債等債券売却益の増加などにより、997億39百万円となりました。経常費用は、資金調達費用、営業経費や与信関連費用などの減少がありましたが、国債等債券売却損などの増加により、820億36百万円となりました。

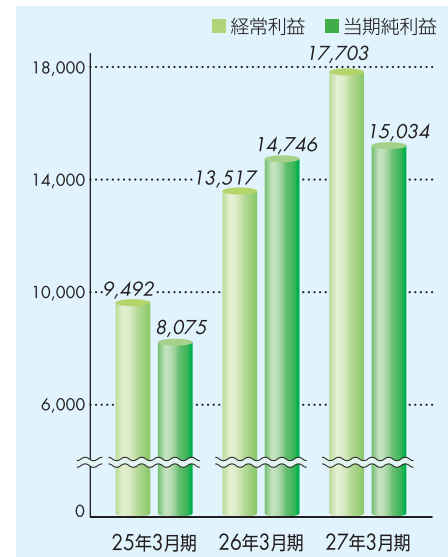
以上の結果、実質業務純益は、26年3月期比22億13百万円増加して、152億34百万円となり、経常利益は、26年3月期比41億86百万円増加して、177億3百万円となりました。

また、特別損益や法人税等合計を計上後の当期純利益は、26年3月期比2億88百万円増加して、150億34百万円となりました。

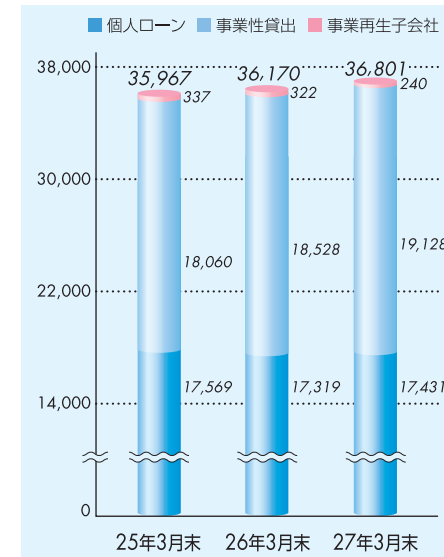
■ 実質業務純益 (単位:百万円)



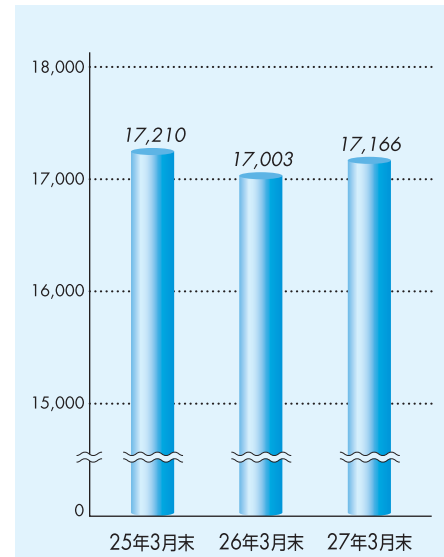
■ 経常利益・当期純利益 (単位:百万円)



■ 貸出金残高 (単位:億円)



■ 住宅ローン残高 (単位:億円)



■ 金融再生法開示債権残高・比率 (単位:億円)

